

第51回 全日本実業団ハーフマラソン大会 要項
51st Yamaguchi All-Corporate Half Marathon Championships
兼 2023 海外ハーフマラソン 派遣選考競技会

はじめに（新型コロナウイルス感染症への対応）

- *新型コロナウイルス感染症の状況を十分踏まえ、主催者は安全第一の大会運営に努める。エントリーにあたって各チーム・各選手は、安全対策に協力することを必須の条件とする。
- *開催地の山口県での新型コロナウイルス感染症の状況などを総合的に判断し、行政の指導も得ながら、状況しだいでは大会を中止とする場合がある。中止とする場合は、当連合ホームページ等で告知する。
- *コース沿線での観戦や応援の自粛は求めない。出場チーム・選手関係者による沿道での応援については、新型コロナ感染症対策を順守すること。
- *スタート・フィニッシュ地点のスタジアムの観客席は、検温で体温37.5℃未満で、所定の用紙に氏名・連絡先を記入し、大会本部に提出した方たちは入場可とする。メインスタンドは出場チームの監督・コーチ席とし、バックスタンドとサイドスタンドは、一般観戦者用とする。ただし、観客席ではマスク着用のうえ、ソーシャルディスタンスを確保し、大声を出しての声援は慎む。
- *大会当日、その前後における大会運営・競技運営にかかわる新型コロナウイルス感染予防対応策は別途定める。

【要項・本記】

主 催 日本実業団陸上競技連合
後 援 日本陸上競技連盟 山口県 山口県体育協会 山口市
毎日新聞社 株式会社TBSテレビ
運営協力 山口陸上競技協会 中国実業団陸上競技連盟

1. 期 日 **2023年2月12日（日）**
スタート 男子：10時00分・女子：10時05分・女子10km：10時10分
(TBS局系列28局フルネット 2月12日（日）14時～15時24分=予定)
2. コース 山口循環ハーフマラソンコース
(維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)スタート・フィニッシュ)
3. 競技種目 (1)男子ハーフマラソン
(2)女子ハーフマラソン
(3)女子10km
4. 参加資格 (1)2022年度日本実業団陸上競技連合の登録競技者。
(2)男子ハーフマラソンは下記の参加標準記録のいずれかに到達した競技者。
ハーフマラソン 1時間15分00秒以内
10000m or 10km 35分00秒以内
5000m 17分00秒以内
(3)女子10kmは2000年4月2日から2004年4月1日の間に生まれた競技者。
(4)外国人競技者は、労働契約を締結し地域連盟に登録申請した日以降、日本国内に滞在した日数が、初年度登録者と移籍者においては、180暦日以上、次の年度からは、120暦日以上が必要である。
ただし今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し、引き続き採用された

競技者については120暦日以上が必要となる。

外国人競技者が当大会に出場の場合は、滞在日数確認のため外国人資格審査書(大会ホームページよりダウンロード)、および証明できる資料を申し込み時に提出すること。

- (5) 大会前1週間と大会当日朝の「体調管理チェックシート」の提出を必須とする。大会終了後も2月26日まで健康観察を継続し「体調管理チェックシート」に記入する。万一、新型コロナウイルスの感染が確認された場合は、担当保健所の指導に従うとともに、大会事務局に報告する。この際、大会事務局は個人情報の取り扱いに十分留意する。
体調管理チェックシートはスマートフォン専用アプリを原則使用する。
スマートフォンに対応できない場合は用紙シートを使用する。

5. 競技方法 (1)2022年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会の定めによる。
(2) 競技者は下記の時間で通過しなければ競技を続行することはできない。

種目 \ 関門	7km	9.3km	15km
男子ハーフ	-	-	54分00秒
女子ハーフ	29分00秒	-	57分00秒
女子10km	-	38分00秒	-

6. 表彰 (1)ハーフマラソン、女子10km
…優勝～第3位には賞状及び褒賞を、第4位～第8位には賞状を授与する。
(2)団体の部 …各チーム上位3名の合計順位で第3位までの入賞チームに賞状及び褒賞を授与する。
※新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、表彰式を簡素化して実施する。

7. 海外派遣 本大会のハーフマラソンで上位入賞者より選考し、海外ハーフマラソンに派遣する。

8. 申込要領 (1)申込方法について

- ①エントリーは、2022年12月20日(火)9時～2023年1月13日(金)17時まで
に、以下の②により行うこと。
②日本実業団登録者は、下記の所属連盟URLよりエントリーを行う。
※連合HPの競技会スケジュール「第51回全日本実業団ハーフマラソン大会」
からエントリーすることもできる。<http://www.jita-trackfield.jp/>
【東日本】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/355>
【中部】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/357>
【北陸】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/358>
【関西】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/356>
【中国】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/359>
【九州】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/360>
③エントリーの際に入力する記録については、2021年2月1日～2023年1月13日
におけるベスト記録とすること。(記録の入力がない、または上記期間以外の記録
を入力した場合は、スタート地点における並び順が後方となります。)
(2) 参加料については、下記所属連盟の指定口座に12月20日(火)～1月13日(金)ま
でに振り込むこと。
(3) その他の申込書(下記①～③)は連合ホームページに掲載するのでダウンロードし、
必要事項を記載の上、下記にメールで送付すること。
■連合ホームページURL <http://www.jita-trackfield.jp/>
①欠場届:「16.その他(4)」により提出のこと
②ポスター配布枚数調査:1月13日(金)までに所属連盟事務局に申請
③宿泊申し込み要項:宿泊希望者は、1月13日(金)までに東武トップツアーズ
(株)山口支店へ直接申し込み

9. 参加費振込先 および その他の申込書提出先

(東日本) 三井住友銀行 人形町支店 普通預金口座 0908198

東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間 幸宏 (Tel:03-3861-6116)
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-10-2 神田ウサミビル 601 号
E-mail:hnj_2016@yahoo.co.jp

(中 部) 三菱UFJ銀行 刈谷支店 普通預金口座 0581583

中部実業団陸上競技連盟 事務局長 三浦希代子 (Tel:0566-55-4352)
〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町 2丁目 1番地
株式会社豊田自動織機ウェルサポート イベント部内
E-mail:madoka.tsukasaki@chubu-renmei.com

(北 陸) 福井銀行 さくら通り支店 普通 6176182

北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 岩腰 宏樹 (Tel:0776-97-6690)
〒919-0477 福井県坂井市春江町田端 2-29-1 (株)ユティック内
E-mail:iwakoshi@mx6.fctv.ne.jp

(関 西) 阿波銀行 鳴門支店 普通預金口座 1467050

関西実業団陸上競技連盟 事務局長 仲田 雅秀 (Tel:088-624-7910)
〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原 115 株式会社大塚製薬工場内
E-mail:Noda.Natsuho@otsuka.jp

(中 国) 中国労働金庫 広島西支店 普通預金口座 7157930

中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 (TEL:082-291-7432)
〒730-0855 広島県広島市中区小網町 6-12 (株)中電工人事務部内
E-mail:chujitsu2020@jita-trackfield.jp

(九 州) 西日本シティ銀行 戸畑支店 普通口座番号 1268644

九州実業団陸上競技連盟 事務局長 西野 昭博 (Tel:093-883-8155)
〒806-0002 北九州市八幡西区東浜 6-12 黒崎播磨研修センター2F
E-mail:k-rikujo@syd.odn.ne.jp

10. 参加料 2,000円/1人 (参加料は理由の如何にかかわらず返金しない)

11. 表彰式 2023年2月12日(日) 競技終了後(12時頃)

維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)にて実施する。

〒753-0815 山口市維新公園 4-1-1 TEL (083) 922-2754 FAX (083) 928-3374

※新型コロナウイルスの感染状況に応じ、表彰式を簡素化して実施する。

12. 健康検査 主催者による健康検査は行なわない。各人の責任で事前に健康診断を受けることが望ましい。

13. 大会事務局

(本 部) 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1丁目 1番 1号パレスサイドビル 4階

日本実業団陸上競技連盟 事務局長 阿相 久志 TEL (03) 6268-0218

(現 地) 中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 TEL (082)-291-7432

(大会本部) 〒753-0056 山口市湯田温泉 2-6-24 ホテルニュータナカ

「2月10日(金)より開設」

14. 維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)等使用時間

施設名称	2月10日(金)	2月11日(土)	2月12日(日)
陸上競技場	8:30 ~ 19:00 ※(12:00 ~ 18:00)	8:30 ~ 19:00 ※(10:00 ~ 18:00)	6:30 ~ 17:00
補助陸上競技場			7:30 ~ 12:00
球技場			6:30 ~ 17:00

※※2 (※())は金・土曜日の練習時間を示す。

15. ドーピングチェック

- (1) 世界陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿または血液（あるいは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (2) TUE申請
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

16. その他

- (1) ユニフォームについては国内大会用、国際大会用、いずれの着用も可とする（本大会特有の注意事項等はありません）。
- (2) プログラム、アスリートビブス等は、2月11日(土)12時00分～15時00分まで大会本部のホテルニュータナカで配布する。やむを得ず時間内に受け取りができなかった者には、大会当日、維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)正面玄関で、8時00分～9時00分の間に配布する。
- (3) 競技者は、スタート5分前までにスタート地点へ集合し、前列から招待選手、アスリートビブス番号順にインよりアウトへ並ぶこと。
- (4) エントリー後の欠場は、必ず「欠場届」を2月8日(水)までに所属の地域連盟事務局宛提出すること。それ以降については、山口陸上競技協会へFaxにて提出のこと。
山口陸上競技協会:Fax 083-920-6125
- (5) アスリートビブスに取り付けている[IDチップ]は、競技終了後フィニッシュ付近で係員が回収するので返却すること。その際、「3密」防止のため、係員の指示に従い、社会的距離(ソーシャルディスタンス)を保つこと。
- (6) 記録表は、表彰式終了後、下記(13)の通り、日本実業団陸上競技連合及び山口陸上競技協会のホームページに掲載する。「3密」防止のため、競技場での配付は行わない。
- (7) スタート前に脱衣する衣類は、ビニール袋(小ナンバーカードを張付けること)に入れてフィールド内の指示した場所に持参すること。
- (8) 競技中に発生した傷害、疾病については、主催者は応急処置を行う。以降の責任は負わない。
- (9) 健康保険証を持参すること。
- (10) 若干名の優秀選手を招待する。
- (11) 大会当日の競技者、役員輸送バス運行時刻表

出発地	出発時刻	行先
国際ホテル山口	7時45分	維新みらいふスタジアム (維新百年記念公園陸上競技場)
ホテルニュータナカ	8時00分・8時10分	
維新みらいふスタジアム (維新百年記念公園陸上競技場)	表彰式終了後(13時頃)	新山口駅経由山口宇部空港

- (12) 大会ポスターの配布希望者は、別紙にて上記所属連盟事務局宛申し込むこと。
- (13) 連合HP (<http://www.jita-trackfield.jp/>)と、山口陸協HP (<http://yaaf.jp/>)

にエントリーリストと成績表を掲載する。

- (14)主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。
尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

以上